

## 京都の産業と労働

同志社大学経済学部 竹 廣 良 司

### ■統計から見た現状

#### (1) 人口および年齢構成

- ・府全体では人口は横這い(平成22年国調では5年間で若干減少、世帯数は増加)
- ・府全体でも各地域でも少子化、高齢化が進展
- ・人口増減が顕著な地域があり、人口減少が顕著な地域では生産年齢人口の流出により高齢化が顕在化

#### (2) 産業・労働

- ・第1次産業従事者の減少
- ・第3次産業従事者が府全体では増加、地域によっては経年的に大きく変わっていないところもある
- ・府全体では主要事業所である卸売・小売業、飲食店や製造業にかかわるものが減少、これが事業所数全体の減少につながっている
- ・産業およびそれを支える労働の低迷は経済状況の悪化をもたらし、所得、消費、生産の減少につながり、自治体の財政をも圧迫する

### ■産業・労働の中に見出すことができる価値観の変化

バブル崩壊後、長期にわたる低迷した経済の中で生じた価値観の変化

「長期的な安心感の共有」から「短期的な成果の獲得」へ

産業組織・企業経済の観点で捉えると

企業間関係の変化に伴う(企業間関係の束としての)企業グループの弱体化が生産量の低下・雇用不安を生み出す要因

- ・バブルの崩壊と不良債権回収に伴うメインバンク神話の瓦解
- ・巨大企業の財政悪化に伴う「企業間信用」の圧縮とコスト削減のための「雇用流動化」
- ・企業グループのバッファ機能の低下に伴う、大企業と関係中小企業との関わり、企業と労働者の関係の変化

- ・長期継続的關係から短期スポット的關係への変化
- ・企業特殊性と関係特殊性の低下にともなう「関係性」の変化：特殊から一般・汎用へ
- ・技術の向上・蓄積・継承が困難な社会への変化と国民意識の変化
- ・競争を望まない社会へ：学校教育における「競争」のとらえ方

■京都府『明日の京都』における「長期ビジョン」からの抜粋

基本方向

1 府民安心の再構築

(3) 働きの安心

やりがいの持てる仕事への就業機会が確保された社会へ

そこでは、

- ・質の高い職業教育と職業訓練を受ける機会が確保され、だれもが働く意欲をもてるようになります
- ・だれもが自分の意志に基づき、それぞれのライフスタイルに合った働き方が選べます

2 地域共生の実現

(2) 地域力再生

地域の課題解決に向け、地域のみんなが連携・協働する社会へ

そこでは、

- ・京都の持つ環境や文化の力もいかしながら、すべての地域で人々の絆作りが進みます
- ・行政はもちろん、住民、企業、大学、NPOなど様々な人や組織が自立しつつ、それぞれの強いと協働による相乗効果を発揮しながら、みんなで社会を支えます

(5) ふるさと定住

だれもが生まれ育った土地に住み続けられる魅力ある社会へ

そこでは、

- ・すべての地域が住みやすく、それぞれが個性と魅力にあふれています
- ・すべての地域に、生きがいとやりがいを持って働くことのできる就業機会があります
- ・交通、情報通信、医療、教育、上下水道など、すべての地域が定住可能となるよう必要な基盤が整っています

3 京都力の発揮

### (1) 人づくり

次代の京都を担う人や、世界を舞台に活躍する人づくりの京都へ

そこでは、

- ・京都にある大学・研究機関、企業などが世界と活発に交流し、世界水準の先端の研究活動が行われ、様々な分野でイノベーションが進展します
- ・世界を視野に入れた水準の高い教育が様々な分野で行われます
- ・地域課題の解決のために人や資源の持つ力を引き出し、結びつけることができる地域リーダーが育ち、各地で活躍します

### (3) 文化創造

豊かな伝統文化を継承し、新しい文化が次々と萌芽する卓越した文化力のある京都へ

そこでは、

- ・すべての地域で伝統文化が継承され、新しい文化の創造へとつながっていきます
- ・だれもが文化活動やスポーツを楽しみ、芸術に親しむようになります

### (4) 産業革新・中小企業育成

京都経済を支える中小企業が安定した経営を行う中で、未来を切りひらく産業イノベーションが進展する京都へ

そこでは、

- ・次代の京都経済を牽引する新しい京都ブランド産業が育ちます
- ・伝統産業の匠の技が継承され、新たな生活文化産業が育ちます
- ・京都発のオンリーワン技術やオンリーワン製品が数多く生まれます
- ・すべての地域で世界水準の観光が楽しみ、集客や交流産業が拡大します

## ■検討の可能性

### (1) 住民の暮らしを支え、幸福感を高めることのできる、弱体化しない安定財政

- ・人は「経済状況を所与として生き方を選ばざるを得ないし、その中で価値を見いだす」が、行政は「そうして選ばれた人々の生き方や価値観のみを所与として、現状を支え維持することを目指し」としてよいのか？
- ・従来の産業や職業に置き換わり、かつ、可能な限りスムーズに移行でき、高付加価値を生み出し、形成された技術の蓄積・伝承が行われるようなものを、どのようにすれば作り出すことが可能か？

### (2) 産業誘致・育成による地域力の向上と地域ブランド創出

- ・新しい文化とかわり、付加価値を生み出す産業が生まれ、根付くのか？
- ・設置・維持に巨額の固定費用を生ずる大規模な製造業よりは、立地を選ばないが京都に立地することで、より産業の集積効果が現れるようなものがのぞましいのではないか？  
(たとえば、コンテンツ産業や、情報産業などの拠点地域化の可能性)
- ・生産から加工、流通までを一元化し高付加価値を生み出す産業の育成を行えないか？  
(アグリビジネスのような第6次産業のモデル地域化)
- ・中小企業にとって、販路を広げるコストは大きく、他企業との連携の模索にかかるコストも大きい。関西の中小企業に対してこうした交流の場を提供し、金融機関や投資会社が参加し、評価される仕組みを恒常的に創設できないか？  
(新しい産業ネットワーク・企業連携の模索を通じた新たな産業間・企業間の関係性の構築が必要)

### (3) 雇用の創出と若年者を対象とする職業意識の向上と職業訓練を通じた労働の質向上

- ・需要側のニーズに応えられる質の高い労働力形成が必要であり、企業・地域・学校が情報を共有し、労働者に求められるスキルを明らかにし、養成の機会や仕組みを生みだし、修得したスキルを府内の各地域で(地域特性に合わせた形で)効果的に試すことができるようにしてはどうか？
- ・転職希望者に対する技能形成も必要ではあるが、大学生などの新規労働者に対し、しっかりした職業意識や社会人として必要な基礎スキルを社会の仕組みとともに学ばせ、自らの強みを見だし、役割を果たせるような、ひと作りの場が必要。
- ・学問の府である京都には多くの大学生が学んでおり、大学以外でも職業意識に目覚め、これを高めることができ、自信を持って社会に出ることができる、トレーニングの場が提供できれば、あらたな「学びの場」としての役割を担うことができるのではないか？  
(こうした拠点として、旧「しごと館」を活用できないか？)

### (4) 「訪れたい京都」から「暮らしたい京都」への魅力の転換

- ・国民の多くが、修学旅行などで、若い時期に京都を訪れる。また京都で学ぶ若者も多い。こうした人たちが大人になって京都を再訪することは観光面で意味を持つが、「暮らしたい京都」「暮らせる京都」としての認識を高めさせることはできないか？
- ・学びや体験と連携した「大人の修学旅行」を企画する中で、あらたな京都の魅力も伝えられるようにできないか？
- ・定年後、「文化の担い手」として京都に移住したいと考える他地域の人は少なくないと考えられる。こうした志向をもつ人たちに対しての、京都移住者誘致計画を作り、京都の文化や歴史と自然を両方味わえるような、計画的なプランを提供してはどうか？

【人口および世帯数】

地域	平成22年人口	平成17年～22年の人口増減率	人口の都道府県別割合 (%)	人口密度 (1km2当たり)	平成22年世帯数	平成17年～22年の世帯数増減率
全国	128056026	0.23	100.00	343	51951513	4.81
市部	116153998	0.56	90.71	537	47672722	5.10
郡部	11902028	-2.95	9.29	76	4278791	1.74
北海道	5507456	-2.14	4.30	70	2424073	1.84
青森県	1373164	-4.42	1.07	142	513311	0.50
岩手県	1330530	-3.94	1.04	87	483971	0.01
宮城県	2347975	-0.52	1.83	322	901254	4.17
秋田県	1085878	-5.20	0.85	93	390335	-0.69
山形県	1168789	-3.90	0.91	125	388670	0.50
福島県	2028752	-2.99	1.58	147	720587	1.54
茨城県	2968865	-0.21	2.32	487	1088848	5.46
栃木県	2007014	-0.48	1.57	313	745045	5.03
群馬県	2008170	-0.78	1.57	316	755297	4.01
埼玉県	7194957	1.99	5.62	1894	2842662	7.26
千葉県	6217119	2.65	4.85	1206	2515220	8.17
東京都	13161751	4.65	10.28	6017	6403219	8.70
神奈川県	9049500	2.93	7.07	3746	3843424	7.00
新潟県	2374922	-2.33	1.85	189	838922	2.36
富山県	1093365	-1.65	0.85	257	383323	3.10
石川県	1170040	-0.34	0.91	280	440995	3.86
福井県	806470	-1.84	0.63	192	275424	2.17
山梨県	862772	-2.46	0.67	193	327642	1.99
長野県	2152736	-1.98	1.68	159	794362	1.81
岐阜県	2081147	-1.24	1.63	196	736555	3.24
静岡県	3765044	-0.72	2.94	484	1398550	3.32
愛知県	7408499	2.12	5.79	1434	2933464	6.34
三重県	1854742	-0.65	1.45	321	703704	4.18
滋賀県	1410272	2.17	1.10	351	517236	7.93
京都府	2636704	-0.41	2.06	572	1122634	4.04
大阪府	8862896	0.52	6.92	4670	3832319	4.87
兵庫県	5589177	-0.03	4.36	666	2254880	5.05
奈良県	1399978	-1.50	1.09	379	523280	4.02
和歌山県	1001261	-3.35	0.78	212	393750	2.30
鳥取県	588418	-3.06	0.46	168	211832	1.09
島根県	716354	-3.49	0.56	107	262108	0.48
岡山県	1944986	-0.63	1.52	273	754067	2.97
広島県	2860769	-0.55	2.23	337	1184606	3.41
山口県	1451372	-2.76	1.13	237	597195	0.97
徳島県	785873	-2.97	0.61	190	302144	1.23
香川県	995779	-1.64	0.78	531	390334	3.35
愛媛県	1430957	-2.51	1.12	252	590782	1.37
高知県	764596	-3.98	0.60	108	321671	-0.85
福岡県	5072804	0.45	3.96	1019	2110880	5.02
佐賀県	849709	-1.92	0.66	348	294854	2.58
長崎県	1426594	-3.52	1.11	348	558439	0.87
熊本県	1817410	-1.35	1.42	245	688106	3.08
大分県	1196409	-1.09	0.93	189	481957	2.70
宮崎県	1135120	-1.55	0.89	147	460277	2.01
鹿児島県	1706428	-2.67	1.33	186	729330	0.59
沖縄県	1392503	2.27	1.09	612	519975	6.47
札幌市	1914434	1.78			886338	5.85
仙台市	1045903	2.03			464857	5.75
さいたま市	1222910	3.96			502975	9.23
千葉市	962130	4.09			406450	8.74
特別区部	8949447	5.42			4547435	9.67
横浜市	3689603	3.07			1583344	7.12
川崎市	1425678	7.44			662644	11.27
相模原市	717561	2.27			302652	6.98
新潟市	812192	-0.20			312528	4.13
静岡市	716328	-0.97			278901	2.81
浜松市	800912	-0.39			300368	3.75
名古屋市	2263907	2.21			1021302	6.85
京都市	1474473	-0.02			682371	4.36
大阪市	2666371	1.43			1317196	5.80
堺市	842134	1.34			344684	6.73
神戸市	1544873	1.28			684277	6.36
岡山市	709622	1.93			296580	4.86
広島市	1174209	1.72			512946	5.24
北九州市	977288	-1.63			421199	1.86
福岡市	1463826	4.46			708027	9.07

【都道府県別大学数・学生数】

区分	学 校 数				学 部 学 生 数				大 学 院 学 生 数				(参考)	平成22年 人口	人口比 (%)	
	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立			学部生	大学院生
都道府県計	780	86	95	599	2569716	450834	124502	1994380	272457	157864	16463	98124	全国	128056026	2.01	0.21
北海道	35	7	5	23	79970	26002	4723	49245	9487	7959	471	1057	北海道	5507456	1.45	0.17
青森県	10	1	2	7	14848	6112	2240	6486	1047	817	69	161	青森県	1373164	1.08	0.08
岩手県	5	1	1	3	11519	5107	1974	4438	1359	878	189	292	岩手県	1330530	0.87	0.10
宮城県	14	2	1	11	50206	12496	1800	35910	8098	7390	120	588	宮城県	2347975	2.14	0.34
秋田県	6	1	2	3	8393	4510	2478	1405	927	677	238	12	秋田県	1085878	0.77	0.09
山形県	5	1	1	3	11224	7844	408	2972	1540	1375	24	141	山形県	1168789	0.96	0.13
福島県	8	1	2	5	15508	4296	2026	9186	974	337	258	379	福島県	2028752	0.76	0.05
茨城県	9	3	1	5	30571	17672	725	12174	7661	7487	46	148	茨城県	2968865	1.03	0.26
栃木県	9	1	0	8	20205	4292	0	15913	2176	1012	0	1164	栃木県	2007014	1.01	0.11
群馬県	14	1	4	9	26154	5173	6807	14174	1986	1507	229	250	群馬県	2008170	1.30	0.10
埼玉県	29	1	1	27	118773	7634	1657	109482	5218	1367	55	3796	埼玉県	7194957	1.65	0.07
千葉県	28	1	1	26	106202	11211	543	94448	10065	5191	0	4874	千葉県	6217119	1.71	0.16
東京都	139	12	5	122	643186	46656	7090	589440	73696	27773	2568	43355	東京都	13161751	4.89	0.56
神奈川県	28	2	2	24	189578	8264	4983	176331	15350	4901	828	9621	神奈川県	9049500	2.09	0.17
新潟県	18	3	2	13	24871	12345	1116	11410	4837	4088	18	721	新潟県	2374922	1.05	0.20
富山県	5	1	1	3	10207	8178	973	1056	1395	1181	175	39	富山県	1093365	0.93	0.13
石川県	12	2	3	7	24552	8011	1532	15009	4286	3417	189	680	石川県	1170040	2.10	0.37
福井県	4	1	1	2	8624	4154	1654	2816	1217	1015	123	79	福井県	806470	1.07	0.15
山梨県	7	1	2	4	16271	3964	4442	7865	1224	976	69	179	山梨県	862772	1.89	0.14
長野県	8	1	1	6	14478	9406	342	4730	2208	2023	43	142	長野県	2152736	0.67	0.10
岐阜県	12	1	3	8	19097	5751	991	12355	2160	1708	195	257	岐阜県	2081147	0.92	0.10
静岡県	14	2	2	10	31760	9812	3920	18028	2695	1836	466	393	静岡県	3765044	0.94	0.07
愛知県	51	4	5	42	172004	19217	7633	145154	15610	9334	1112	5164	愛知県	7408499	2.32	0.21
三重県	8	1	1	6	13669	6161	409	7099	1401	1257	16	128	三重県	1854742	0.74	0.08
滋賀県	8	2	1	5	33933	4571	2455	26907	3149	450	285	2414	滋賀県	1410272	2.41	0.22
京都府	32	3	3	26	139276	17676	3588	118012	17868	10632	836	6400	京都府	2636704	5.28	0.68
大阪府	56	2	5	49	206488	19909	13202	173377	18263	8483	3728	6052	大阪府	8862896	2.33	0.21
兵庫県	42	2	4	36	114321	12657	8127	93537	10006	5656	1379	2971	兵庫県	5599177	2.05	0.18
奈良県	10	3	2	5	21485	3343	1636	16506	2392	1815	103	474	奈良県	1399978	1.53	0.17
和歌山県	3	1	0	1	7088	4080	845	2163	905	576	171	15	和歌山県	1001261	0.71	0.09
鳥取県	2	1	1	0	6002	5330	0	672	1197	1182	0	18	鳥取県	588418	1.02	0.20
島根県	2	1	1	0	6395	5378	1017	0	796	765	31	0	島根県	716354	0.89	0.11
岡山県	17	1	2	14	36105	10287	1764	24054	4343	3273	263	807	岡山県	1944986	1.86	0.22
広島県	23	1	7	15	54104	10936	5846	37322	6031	4514	584	933	広島県	2860769	1.89	0.21
山口県	10	1	2	7	17211	8870	3572	4769	1893	1801	69	123	山口県	1451372	1.19	0.14
徳島県	4	2	0	2	11768	6460	0	5308	2416	2346	0	70	徳島県	785873	1.50	0.31
香川県	4	1	1	2	9136	5764	342	3030	965	884	20	61	香川県	995779	0.92	0.10
愛媛県	5	1	1	3	15860	8406	347	7107	1399	1357	0	42	愛媛県	1430957	1.11	0.10
高知県	3	1	2	0	8059	4984	3075	0	1015	592	423	0	高知県	764596	1.05	0.13
福岡県	35	3	4	28	109361	18981	8666	81714	12557	9119	661	2777	福岡県	5072804	2.16	0.25
佐賀県	2	1	0	1	7737	6274	0	1463	1025	994	0	31	佐賀県	849709	0.91	0.12
長崎県	10	1	3	6	17256	7674	3092	6490	1640	1442	76	122	長崎県	1426594	1.21	0.11
熊本県	9	1	1	7	26296	8082	2127	16087	2733	2126	141	466	熊本県	1817410	1.45	0.15
大分県	5	1	1	3	15106	5023	336	9747	1109	747	46	316	大分県	1196409	1.26	0.09
宮崎県	7	1	2	4	10245	4822	1334	4089	785	745	24	16	宮崎県	1135120	0.90	0.07
鹿児島県	6	2	0	4	16255	9744	0	6511	1976	1833	0	143	鹿児島県	1706428	0.95	0.12
沖縄県	7	1	3	3	18359	7315	2665	8379	1251	1016	122	113	沖縄県	1392503	1.32	0.09
政令指定都市計	287	26	27	234	1140365	170916	50391	919058	151206	84053	8958	58195	計	35373801	3.22	0.43
札幌市	13	2	2	9	43699	16357	1725	25617	7131	6295	357	479	札幌市	1914434	2.28	0.37
仙台市	10	2	0	8	40815	12496	549	27770	7844	7390	27	427	仙台市	1045903	3.90	0.75
さいたま市	4	1	0	3	14438	7634	0	6804	1489	1367	0	122	さいたま市	1222910	1.18	0.12
千葉市	9	1	1	7	23270	9895	543	12832	3656	3359	0	297	千葉市	962130	2.42	0.38
東京(23区)	93	7	2	84	427380	25326	846	401208	58655	21200	604	36851	特別区部	8949447	4.78	0.66
横浜市	12	1	1	10	72547	8264	4027	60256	9472	4832	771	3869	横浜市	3689603	1.97	0.26
川崎市	5	0	0	5	29169	0	0	29169	1853	0	0	1853	川崎市	1425678	2.05	0.13
相模原市	2	0	0	2	24795	0	0	24795	1065	40	0	1025	相模原市	717561	3.46	0.15
新潟市	7	1	1	5	18302	10371	743	7188	2613	2281	0	332	新潟市	812192	2.25	0.32
静岡市	4	1	1	2	12908	5536	2507	4865	1136	623	408	105	静岡市	716328	1.80	0.16
浜松市	6	1	1	4	9272	4276	1413	3583	1408	1171	58	179	浜松市	800912	1.16	0.18
名古屋市	16	2	2	12	76176	14120	3839	58217	10848	7788	753	2307	名古屋市	2263907	3.36	0.48
京都市	26	3	3	20	114641	17876	3588	93377	16587	10632	836	5119	京都市	1474473	7.78	1.12
大阪市	11	0	1	10	24226	379	6815	17032	3096	115	2005	976	大阪市	2666371	0.91	0.12
堺市	7	0	3	4	9775	0	5350	4425	1561	0	1504	57	堺市	842134	1.16	0.19
神戸市	20	1	3	16	63675	11951	8126	43598	6343	4779	611	953	神戸市	1544873	4.12	0.41
岡山市	8	1	0	7	23875	10287	0	13588	3894	3273	0	421	岡山市	708622	3.35	0.52
広島市	13	0	3	10	29191	2139	2724	24328	2146	1150	418	578	広島市	1174209	2.49	0.18
北九州市	9	1	2	6	18859	2422	6749	9688	2374	1196	567	611	北九州市	972288	1.93	0.24
福岡市	12	1	1	10	63352	11787	847	50718	8235	6562	39	1634	福岡市	1463826	4.33	0.56

(出所) 以下の資料より作成  
文部科学省「平成23年度学校基本調査(速報)」  
総務省「平成22年国勢調査(人口速報集計)」